

松江市 報道提供資料

令和6年5月29日

件名

トップアスリートによる「夢の教室」の実施について

内容

トップアスリートが特別授業講師「夢先生」として市内の小学校を訪れ、自らの体験談をもとに、「仲間と協力することの大切さ」、「夢を持つことの大切さ」などを伝えます。

本事業は、松江市が公益財団法人日本サッカー協会(JFA)に委託して、「JFAこころのプロジェクト」として実施するものです。

記

【令和6年度実施校】

- ・6月5日(水) 【講師(夢先生)】 大竹 七未(おおたけ なみ)氏 ※経歴詳細別紙
9:35～11:15 生馬小学校・5年生
14:05～15:45 玉湯学園・5年2組
- ・6月6日(木) 【講師(夢先生)】 寺田 弥生子(てらだ やえこ)氏 ※経歴詳細別紙
10:50～12:30 玉湯学園・5年1組
14:05～15:45 玉湯学園・5年3組

【取材について】 取材を希望される報道機関については、6月3日(月)正午までに下記までご連絡ください。

【問い合わせ】

文化スポーツ部スポーツ課 担当：江戸 電話：0852-55-5296

～ 「夢の教室」 事業について ～

《実施内容》

「夢の教室」は90分を基本として構成されます。

○前半35分は、体育館で体を動かしながら学ぶ「ゲームの時間」です。
目的達成のために仲間と協力することや、相手を思いやるころなどを、体を動かしながら気付いてもらいます。

○後半55分は、教室で夢について話をする「トークの時間」です。
夢先生の体験談などをもとに、夢について話し合います。

- * 「夢の教室」はスポーツ教室ではありません。
- * 本事業は、松江市が公益財団法人日本サッカー協会（JFA）に委託して、「JFAこころのプロジェクト」として実施するものです。

《実施日及び場所》

令和6年6月5日（水）

学校	学級	時間	内容	場所	夢先生
生馬小学校	5年生	9:35～10:10	ゲームの時間	体育館	大竹 七未 氏
		10:20～11:15	トークの時間	教室	
玉湯学園	5年2組	14:05～14:40	ゲームの時間	体育館	
		14:50～15:45	トークの時間	教室	

令和6年6月6日（木）

学校	学級	時間	内容	場所	夢先生
玉湯学園	5年1組	10:50～11:25	ゲームの時間	体育館	寺田 弥生子 氏
		11:35～12:30	トークの時間	教室	
玉湯学園	5年3組	14:05～14:40	ゲームの時間	体育館	
		14:50～15:45	トークの時間	教室	

《取材等の注意》 ※必読

- ・ 当日の取材は、授業の妨げにならないようご配慮ください。
- ・ 授業中及び小休憩（「ゲームの時間」と「トークの時間」の間）での児童・夢先生・関係者へのインタビュー等のご遠慮ください。
- ・ 夢先生の行程上、取材に応じることができない場合もありますので予めご了承ください。
- ・ 学校敷地内では、児童の安全確保のため、車の運転等には十分に気をつけてください。
- ・ 混乱を避けるため、事前報道は行わないでください。

夢先生プロフィール



おおたけ なみ
大竹 七未

東京都出身。8歳でサッカーを始め、中学1年時に読売日本SC・ベレーザ(現 日テレ・ベレーザ)に加入。FWとして活躍し、日本女子サッカーリーグでは4連覇を含む5度の優勝、皇后杯全日本女子サッカー選手権大会では4度の優勝など、数々のタイトル獲得に貢献。リーグでは100得点達成者第1号となりました。1998年には、女子選手では数少ないプロ選手として契約。また、1993年に初選出された日本女子代表(現 なでしこジャパン)としても1995年、1999年のFIFA女子ワールドカップ、1996年のアトランタオリンピックなどに出場、通算46試合、30得点という成績を残しました。選手生活引退後は、東京国際大学女子サッカー部で監督、総監督を務めました。現在は、INAC 神戸レオネッササッカースクールコーチ、KNJ サッカークラブアドバイザーなど指導者として活動。私生活では41歳で第一子を出産し、現在は子育てをしながら、サッカー解説や講演、メディア出演などを通じて女子サッカーの普及、発展に尽力しています。



夢先生プロフィール



てらだ や え こ
寺田 弥生子

千葉県出身。小学生時代にバスケットボールを始め、昭和学院中学・高校を経て 2006 年に株式会社ジャパンエナジーに入社。同社の女子バスケットボールチーム、ジャパンエナジー JOMO サンフラワーズ(現 JX-ENEOS サンフラワーズ)に加入しました。フォワードとしてプレーし、2015 年の引退までにバスケットボール女子日本リーグで 8 度、全日本総合バスケットボール選手権大会で 6 度の優勝を果たしました。また、2006 年、2007 年には U-19(19 歳以下)女子日本代表に選出され、アジアヤングウーマン選手権、アジアジュニア選手権、U-19 世界選手権に出場しました。現在は JX-ENEOS バスケットボールクリニックのコーチを務めています。